

【 指導者資格について 】

【 2018年度までに指導者一次・二次講習会を受講した指導者】

◇2025年度(2026.3.31)まで有効

- (ア) 2025年度中に指導者二次講習会を受講 → Jスポ協バレーボール専門科目を修了
- (イ) 更新講習会を受講 → 日小連認定指導者（有効期限は受講年度含めて4年間）
- (ウ) 何もしなければ、資格は失効する
- ※ 2025年度全国大会のベンチ入り資格を有する

【 2019年度以降に指導者一次講習会を受講した指導者】

〈有効期限内に〉

- (ア) 指導者二次講習会を受講 → Jスポ協バレーボール専門科目を修了
- (イ) 更新講習会を受講 → 日小連認定指導者（有効期限は受講年度含めて4年間）
2022年度以降に更新講習を受講した指導者は来年度手続きのみでJVAベーシックコーチライセンスに移行
- (ウ) 何もしなければ、資格が失効する
- ※ 資格有効期限が切れている場合、2025年度中に更新講習を受講することで日小連認定指導者に復権できる。
- ※ Jスポ協の専門科目を取得するには、日小連で開催する指導者二次講習会を受講するもしくは
都道府県協会で開催される「コーチ1」資格取得講習会を受講する
- ※ 日小連で開催する指導者二次講習会は開催地からの希望がなければ実施しない
2025年度は茨城県で開催予定。来年度以降年1回はどこかで開催出来るように調整中（2027年度まで）

【 2019年度以降に指導者二次講習会を受講した指導者（Jスポ協専門科目修了者、JVA準指導員）】

〈有効期限内に〉

- (ア) Jスポ協共通科目を取得後、Jスポ協マイページからコーチ1申請 → コーチ1へ
- (イ) 更新講習会を受講 → 日小連認定指導者（有効期限は受講年度含めて4年間）
2022年度以降に更新講習を受講した指導者は来年度手続きのみでJVAベーシックコーチライセンスに移行
- (ウ) 何もしなければ、資格が失効する
- ※ 資格有効期限が切れている場合、2025年度中に更新講習を受講することで日小連認定指導者に復権できる。

◎ 2026年度からはJVAベーシックコーチライセンスに移行される

【条件】

- ① 2026年3月31日の時点で日小連認定指導者資格を持っていること
- ② JVAMRSに指導者登録をする。（登録料2,000円／年）

★既にJスポ協に登録をしている指導者はJVAMRSに指導者登録をする。（登録料は不要）